



横須賀芸術劇場
リニューアル記念

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA
Lorenzo VIOTTI, Music Director

80th
ANNIVERSARY

東京交響楽団が、
新音楽監督とともに
5年振りの横須賀へ！

[指揮]

ロレンツォ・ヴィオッティ

(東京交響楽団第4代音楽監督)

Conductor = Lorenzo VIOTTI,
TSO 4th Music Director

© N.Ikegami

J.S.バッハ(齋藤秀雄編):
シャコンヌ
ショスタコーヴィチ:
交響曲 第10番
ホ短調 op.93

※途中休憩なし

東京交響楽団

横須賀特別演奏会



© N.Ikegami/TSO

2026. 10.12 (月祝) 14:00

Mon. 12th Oct 2026, 14:00 YOKOSUKA ARTS THEATRE

S ¥7,500 | A ¥6,500 | B ¥4,500

よこすか芸術劇場

YOKOSUKA ARTS THEATRE

(神奈川県横須賀市本町3-27) 京浜急行汐入駅 徒歩1分 / JR横須賀駅 徒歩8分

■ 東響会員先行発売: 2026年7/9(木) 10:00 (サポート会員、TOKYO SYMPHONY VISAカード会員、定期会員) ■ オンライン先行発売: 7/15(水) 10:00
■ 横須賀芸術劇場プレミアム倶楽部会員発売: 2026年7/16(木) 10:00 ■ 一般発売: 7/17(金) 10:00 ※発売初日の窓口販売は11:00から

お申込み
お問合せ

TOKYO SYMPHONY チケットセンター

044-520-1511 平日10:00~18:00
土日祝休み

TOKYO SYMPHONY オンラインチケット ※各種割引のお取扱いはございません
<https://tokyosymphony.jp>

〈オンライン先行発売〉
『一般発売より前』にお好みの席
を選んでご購入いただけます。
利用登録が必要です。



横須賀芸術劇場 046-823-9999 10:00~17:00
毎月第2水休み

(劇場プレミアム倶楽部専用ダイヤル 046-823-7999)

窓口: 芸術劇場1階 / サービスセンター内 (10:00~19:00 / 毎月第2水休み)

横須賀芸術劇場オンラインチケット

<https://www.yokosuka-arts.or.jp>

チケットぴあ <https://pia.jp/t/tsy>

e+ (イープラス) <https://eplus.jp/tokyoso/>

U25 ¥1,000 ※当日券販売窓口にて、楽団指定の座席を限定枚数販売します(事前に電話予約は出来ません)。お席はお選びいただけません。
(25歳以下当り券) ※公式サイトまたはお電話にて発売情報をご確認の上、必ずご年齢の確認が出来るものをご提示ください。



シルバーエイジ割引1,000円引き
(65歳以上の方。事前の電話および、芸術劇場窓口受付のみ。)

主催: 公益財団法人東京交響楽団

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等と芸術団体との連携による地域活動基盤形成支援事業)

共催: 公益財団法人横須賀芸術文化財団



独立行政法人日本芸術文化振興会

※掲載内容は2026年5月現在のものです。最新の公演情報は公式サイトにてご確認ください。

横須賀芸術劇場リニューアル記念

東京交響楽団 横須賀特別演奏会



© Jan Willem Kaldenbach

東京交響楽団が、 新音楽監督とともに5年振りの横須賀へ!

ロレンツォ・ヴィオッティ(指揮)

Lorenzo VIOTTI, Conductor

1990年スイス・ローザンヌ出身。同世代の指揮者の中でも最も注目される存在の一人であり、カリスマ的な存在感と深い情感、オーケストラ作品とオペラの両分野で発揮される多様な音楽性によって、現在ヨーロッパの名門オーケストラや歌劇場から高い評価を受けている。若くして国際舞台で頭角を現し、主要音楽都市を中心にキャリアを築き上げ、世界の音楽界から引く手あまたの存在となっている。

リヨンでピアノ、歌、打楽器を学び、ウィーンでゲオルク・マルクの指揮者コースに参加。さらにリスト音楽院でニコラ・パスケに師事し、本格的に指揮の研鑽を積んだ。2015年ザルツブルク音楽祭ネスレ・ヤング・コンダクター賞を受賞し、一躍国際的注目を集める存在となる。さらに国際オペラ・アワード「ニューカマー・オブ・ザ・イヤー」にも選出され、国際的に急速に注目を集めた。

2018年新国立劇場でブッチェーニ《トスカ》を指揮し、日本においても高い評価を得た。2018年から2021年までポルトガル・グルベンキアン管弦楽団首席指揮者、2021年から2025年までネーデルラント・フィルハーモニー管弦楽団およびオランダ国立歌劇場首席指揮者を務め、オーケストラとオペラの両分野で国際的キャリアを確立した。

ベルリン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミュンヘン・フィル、ロサンゼルス・フィルなど、世界有数のオーケストラへも客演を重ねている。

東京交響楽団とは2014年に衝撃的なデビューを飾り、初共演から10年となる2024年8月に次期音楽監督に任命され、2026/27シーズンより第4代音楽監督に就任。2028年8月からはチューリッヒ歌劇場音楽総監督に就任する。



© N.Ikegami/TSO

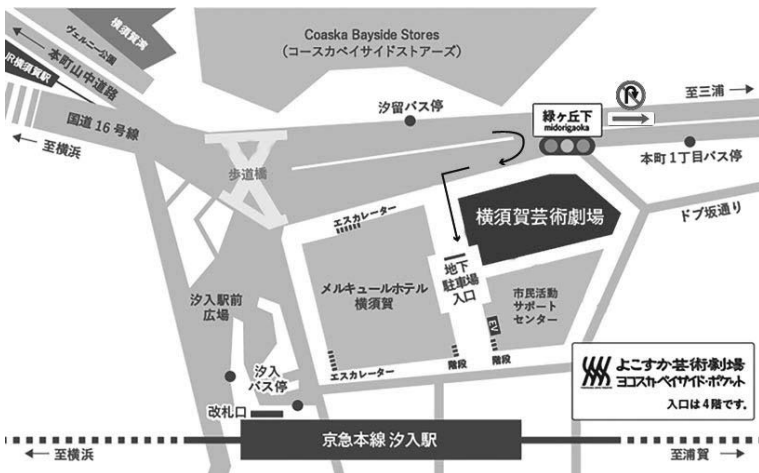
東京交響楽団(川崎市フランチャイズオーケストラ)

Tokyo Symphony Orchestra Resident Orchestra for the City of Kawasaki

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し現在に至る。サントリーホール、ミュージア川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行い、文部大臣賞を含む日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。新国立劇場のレギュラーオーケストラを務めるほか、川崎市や新潟市など行政と提携した演奏会やアウトリーチ、「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」等教育プログラム、ウィーン楽友協会をはじめとする海外公演や「アジア・プロジェクト」も注目されている。さらに日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年12月には史上最多45台カメラを用いた《第九》公演を配信し注目を集めた。

近年は、第3代音楽監督ジョナサン・ノットとともに日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集め、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」では2022年に《サロメ》が第2位、2023年には《エレクトラ》が第1位に選出された。2024年12月の第3弾《ばらの騎士》も大絶賛を博した。

2026年4月よりロレンツォ・ヴィオッティが第4代音楽監督に就任。



よこすか芸術劇場

神奈川県横須賀市本町3-27

京浜急行汐入駅 徒歩1分 / JR横須賀駅 徒歩8分

〈チケットのご購入にあたっての注意事項〉

*チケットお申込み後の変更・キャンセルはお受けできません。また、一度お申込みいただいたチケットは公演中止の場合以外は、キャンセル・払い戻しができません。

*やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合がありますので、予めご了承ください。*チケットの紛失等での再発行はいたしかねます。

*営利を目的としたチケットの転売は、固くお断りいたします。

*未就学のお子様のご入場はご遠慮ください。*表示価格は全て税込価格です。